

森の学校
morinogakko

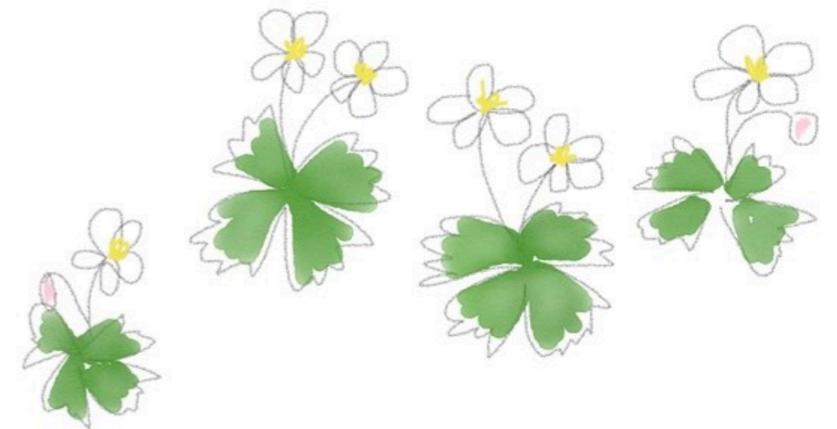
since 2015

2025年

総会資料



NPO法人 森の学校



議事

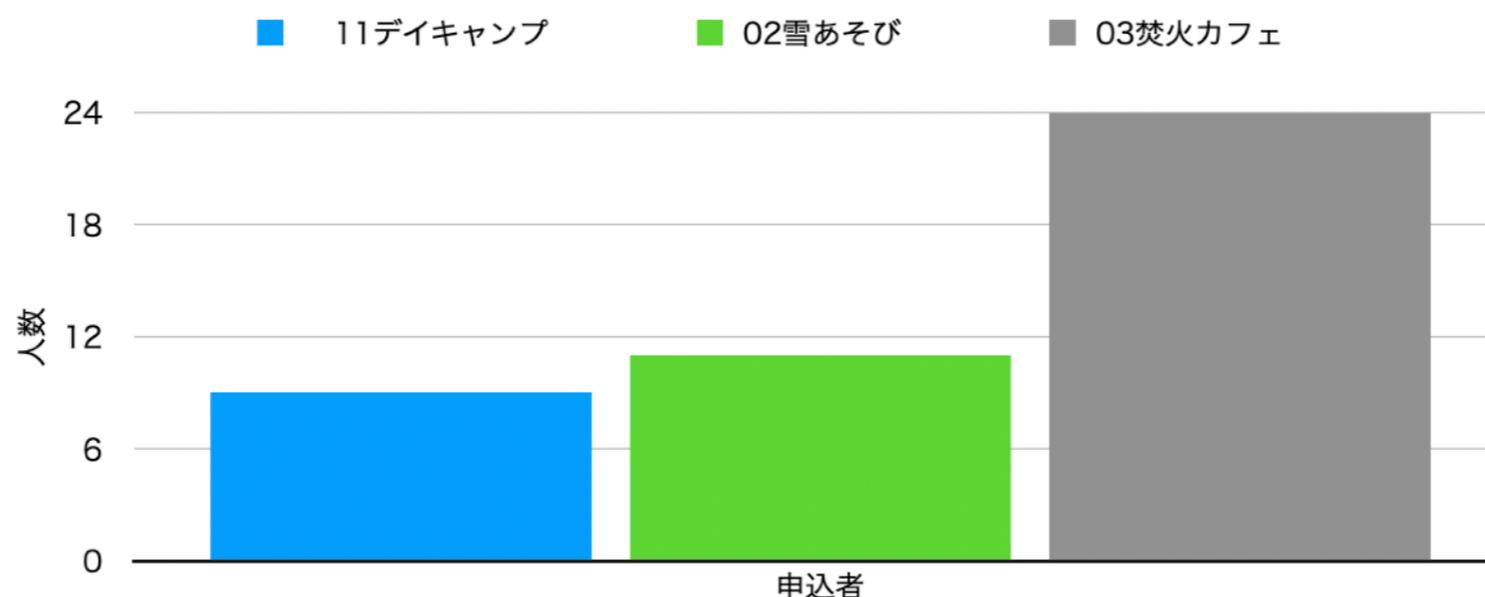
- (1) 2024年度活動報告
- (2) 2024年度決算報告
- (3) 2025年度活動計画 (案)
- (4) 2025年度予算計画 (案)
- (5) 「森の学校」10年の歩みとこれから

(1) 2024年度活動報告

2024年度も仙台近郊の個性豊かな里山で月1回のトレッキングを実施し、自然の魅力を多くの参加者に届けました。年間参加者は前年比119%（119名→142名）と増加しました。

また、芋煮会・雪あそび・焚火カフェなどの小学生向けイベントも好評で、子どもたちの自然体験への関心の高さがうかがえました。特に焚火カフェは、2025年度開校予定の「森のアカデミー」のプレイベントとして実施され、悪天候で延期になったにもかかわらず、全イベント中最多の参加申込がありました。

2024年度の小学生向けイベント申込者推移



2024年度イベント一覧

トレッキングイベント 12回、小学生イベント 3回 計15回

- 4月 春の笹倉山を歩こう
 - 5月 禿岳で風を感じよう
 - 6月 岩岳に登ってみよう
 - 7月 夏の栗駒山を歩こう
 - 8月 熊野岳を歩いてみよう
 - 9月 西吾妻山へ行ってみよう
 - 10月 秋の仙台神室を歩こう、芋煮会👤
 - 11月 泉ヶ岳に登ろう
 - 12月 翁倉山から海を眺めよう
 - 1月 蕃山でのんびりしよう
 - 2月 雪あそび👤、雪の蔵王を歩こう（中止）
 - 3月 セツ森で春を探そう、焚火カフェ👤（延期）
- 👤小学生対象

(2) 2024年度会計報告

年間収入は前年比295%（40千円→118千円）。イベント参加費を800円から1,000円に引き上げたことで、収入の安定化にもつながりました。助成金（ツルハグループ・むすびえ50千円）は食材や備品に活用しました。

また、森のアカデミーの準備では、環境配慮型の資材選定や未活用資産の活用により、持続可能な体制づくりを進めました。保険料が約7倍に増加したこともあり、今後の運営体制の見直しが課題となっています。

2024年度 会計報告

2024年4月1日から2025年3月31日まで

特定非営利活動法人森の学校

(単位:円)

収入の部

科目	本年度決算額(A)	前年度実績額(B)	比較増減(A-B)	備考
会費	22,200	21,400	800	
アクティビティ事業	37,000	17,800	19,200	自主イベント参加費
助成金	50,000		50,000	ツルハむすびえ
受取材料費	8,910		8,910	Tシャツ販売
雑収益	240	956	-716	払戻保険料、利子
収入計①	118,350	40,156	78,194	

支出の部

科目	本年度決算額(A)	前年度実績額(B)	比較増減(A-B)	備考
通信費	6,766	8,348	-1,582	切手、インターネット
事務用品費	3,409		3,409	インク
材料費	25,321	5,000	20,321	森のアカデミー食材
謝礼	9,000		9,000	学ボ図書券(6,000円未使用)
施設使用料			0	
保険料	44,760	6,720	38,040	レクリエーション保険
備品費	52,200		52,200	森のアカデミー食器類
その他	13,931	390	13,541	役員名刺等
支出計②	155,387	20,458	134,929	

残高

残高①-②	-37,037	19,698
-------	---------	--------

(3) 2025年度活動計画 (案)

トレッキングイベント12回、森のアカデミー11回 計23回

- 4月 ゴリラみたいな鎌倉山に登ろう🏔️, 水の森デイキャンプ🌳
- 5月 新緑の七ツ森を歩こう🏔️, 青葉の森🌳
- 6月 奇岩怪石の待つ名峰霊山へ🏔️, 青葉の森🌳
- 7月 栗駒山をもっと知ろう🏔️, 青葉の森🌳
- 8月 雄大な蔵王の御釜を見に行こう🏔️
- 9月 ロープウェイであだたら山に🏔️, 青葉の森🌳
- 10月 山形神室岳🏔️, 青葉の森🌳
- 11月 カラマツの林の泉ヶ岳に登ろう🏔️, 水の森デイキャンプ🌳
- 12月 鹿狼山🏔️, 青葉の森🌳
- 1月 深山🏔️, 青葉の森🌳
- 2月 雪あそび🌳, 荒沢湿原🏔️
- 3月 笹倉山🏔️, 水の森デイキャンプ🌳

🏔️トレッキングイベント 🌳森のアカデミー

(4) 2025年度予算計画 (案)

2025年度は、固定費は据え置きとしつつ、収入面では引き続き助成金の獲得を目指します。支出面では、デイキャンプ実施に伴う材料費と備品費、増額された保険料への対応を反映させます。また、導入から8年が経過したサーバー機材については、更新（リプレイス）も検討します。

2025年度 会計予算(案)
2025年4月1日から2026年3月31日まで

特定非営利活動法人森の学校
(単位:円)

収入の部

科目	本年度予算額(A)	前年度実績額(B)	比較増減(A-B)	備考
会費	30,000	22,200	7,800	
アクティビティ事業	45,000	37,000	8,000	自主イベント参加費
助成金	150,000	50,000	100,000	ツルハ、みやぎ生協など
受取材料費		8,910		Tシャツ販売
雑収益		240	6,000	払戻保険料、利子
収入計①	225,000	118,350		

支出の部

科目	本年度予算額(A)	前年度実績額(B)	比較増減(A-B)	備考
通信費	10,000	6,766	3,234	切手、インターネット、Googleフォト
事務用品費	10,000	3,409	6,591	インク
材料費	70,000	25,321	44,679	デイキャンプ食材
謝礼		9,000	-9,000	学生ボランティア(6,000円未使用)
施設使用料	2,000		2,000	水の森公園
保険料	45,000	44,760	240	レクリエーション保険
備品費	30,000	52,200	-22,200	デイキャンプ用
その他		13,931	-13,931	役員名刺
支出計②	167,000	155,387	11,613	

残高

残高①-②	58,000	-37,037
-------	--------	---------

(5) 「森の学校」10年の歩みとこれから

森の学校は、2025年度から小学生向け通年プログラム「森のアカデミー」を新たに開校しました。

活動も10年目に入りました。もともとは子ども向けのデイキャンプから始まり、自然の中で五感を使って学ぶ機会を大切にしてきました。コロナ禍では宿泊やデイキャンプの実施が難しくなり、活動を月例トレッキングに絞る時期がありました。今は少しずつ本来の姿を取り戻しています。

社会的にも子どもの自然体験への関心は高く、これまで2017・2018・2019（河北新報）、2024年度（ツルハ）に助成金が採択されるなど、子ども向け活動への評価も積み重ねてきました。

最近では、かつて森の学校のイベントに参加していた子どもたちが、りっぱに成長し大学生ボランティアとして活動に関わってくれるようになりました。少しずつではありますが、私たちの取り組みが実を結び始めています。

今後は「森のアカデミー」と「月例トレッキング」の二本柱で、大人も子どもも自然とつながる場をつくっていきます。

森のアカデミーは、参加する子どもたちだけでなく、サポートする学生たちにとっても、自然の中で学び合う貴重な教育の場として育てていきます。トレッキングイベントについては、参加者ととともに企画・運営を進めることで、より主体的な活動として深めていきたいと考えています。

数字で見る森の学校の10年

